

4月初旬、四姑娘山の麓標高3200mの日隆では未だ時々雪が降っていますが、下流の標高2000m前後の丹巴では暖かくなり梨の花も終わって林檎の花が咲き誇っています。

農業暦の清明はこの頃で(今年は4月5日)、丹巴では畑に水を入れトウモロコシの種を蒔き伸びて来た雑草を鋤で削り取る時期です。清明は「万物が清々しく明るく美しく春を迎えて郊外を散策する日」だそうですが、私と息子も家内に連れられて山の上の緩斜面に在る家内の実家へ行ってきました。家内の実家はギャロンの伝統的な農家で農作業に忙しく、家内と小学生の息子は少しばかり農作業を手伝いましたが、私は撮影班で農作業は遠慮させて貰いました(^_^;)。

この日は清明の言葉通り良く晴れて新緑や花が大変鮮やかでした。この時期に咲く野の花は限られますが、スミレ、ウメ、タンポポ、春リンドウ、ハシドイ、エンゴサクが見られました。それらの花を蝶や蜂が飛び交って蜜を集めていましたがその中にベニシジミ蝶の仲間(リーベニシジミ *Lycaenali*)も居ました。

右写真の木の花は、最初サクラと思いましたが、ウメの花でした。この雑木は畦道に自生していて細長い新緑がほとんどでしたので、最初は柳かと思ひ白い物は何だろうと眺めたところ花でしたので、少々驚いてそのときはサクラだと思ひ込んでしまいましたが、あとでウメと判りました。ウメの4枚花はさほど珍しくないようです。

また胡桃も新芽が伸びて開花していました。右下の写真<左>は新芽全体

で下の方に大きな雄花の房が見え、先端に小さな白い雌花が僅かに見えます。下の写真<右>はこの雌花で、小さな実も見えています。当地の胡桃はペルシアグルミ "*Juglans regia*" の仲間です。胡桃は栄養価が高い(100g中におよそ蛋白質15g、脂質70g)ため当地では古くから大切にされている食べ物です。

大川さんのホームページはこちら

■四姑娘山
<http://rgyalmorong.info/scholaweb/conts.htm>
■女王谷
<http://rgyalmorong.info>



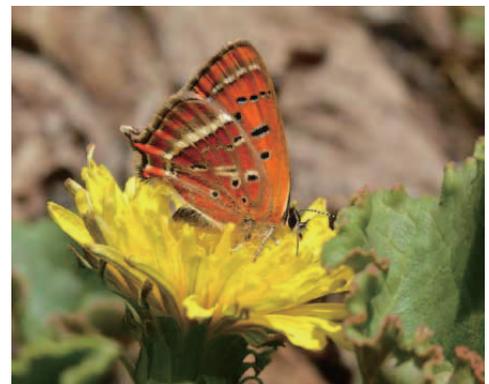
春の野に咲くスミレの一種



ウメの花。4枚花はさほど珍しくない



蜜を吸いにきた蜂



ベニシジミ蝶の仲間



胡桃開花時の新芽全体



胡桃の雌花の拡大